

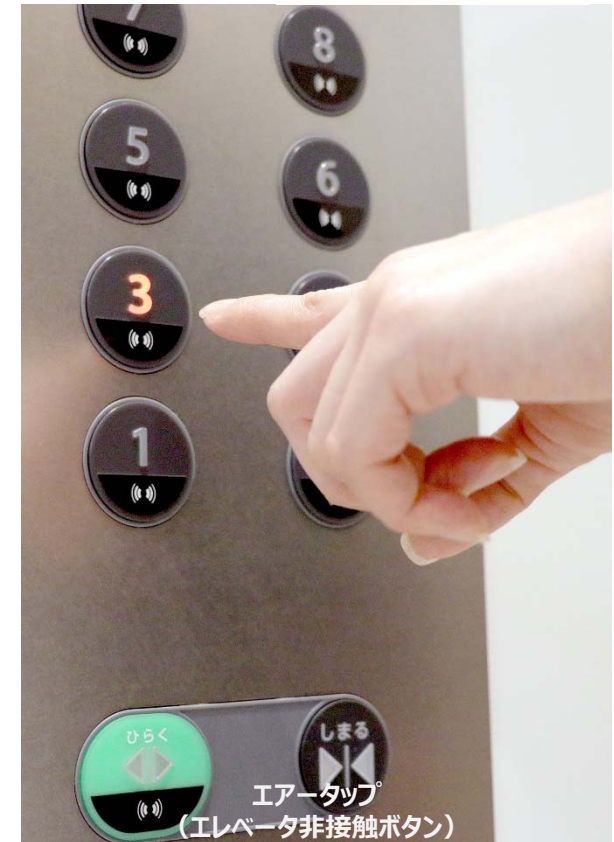
FUJITEC

2022年3月期 第2四半期 連結業績概要

2021年11月10日

フジテック株式会社

(東証一部：6406)



**GOOD DESIGN
AWARD 2021**

【2022年3月期第2四半期の概況】

- 第2四半期は、前年同四半期比 増収増益
- 売上高は、866億22百万円（13.4%増）、営業利益は83億74百万円（66.1%増）
- 受注高は、前年同四半期比 11.6%増の967億33百万円
- 全セグメントで増収増益。新設・アフターサービス事業ともに好調で売上高が増加。採算性の向上ならびに販売管理費の減少などが営業利益に貢献
- グループ全体で感染症拡大防止として、お客さまや関係先、従業員の“安全・安心”の確保を最優先とした安全対策を継続

【トピックス】

- エアータップ（エレベータ非接触ボタン）が、グッドデザイン賞を受賞。新生活様式に対する需要を背景に、新設・既設ともに国内外で好調
- アフターマーケット事業を支えるモダニゼーションパッケージ商品を拡充

第2四半期業績ハイライト

FUJITEC

- 第2四半期連結決算は、前年同四半期比 増収増益
- 堅調な新設・アフターマーケット事業が売上に寄与、営業利益は前年同四半期比66.1%増
(単位：百万円)

	2021年3月期 2Q	2022年3月期 2Q	前年同四半期比(%)
売上高	76,418	86,622	13.4
国内	31,168	33,534	7.6
海外	45,250	53,088	17.3
営業利益	5,041	8,374	66.1
経常利益	5,611	9,407	67.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,488	6,993	103.4
1株当たり四半期純利益	42.41円	86.14円	—

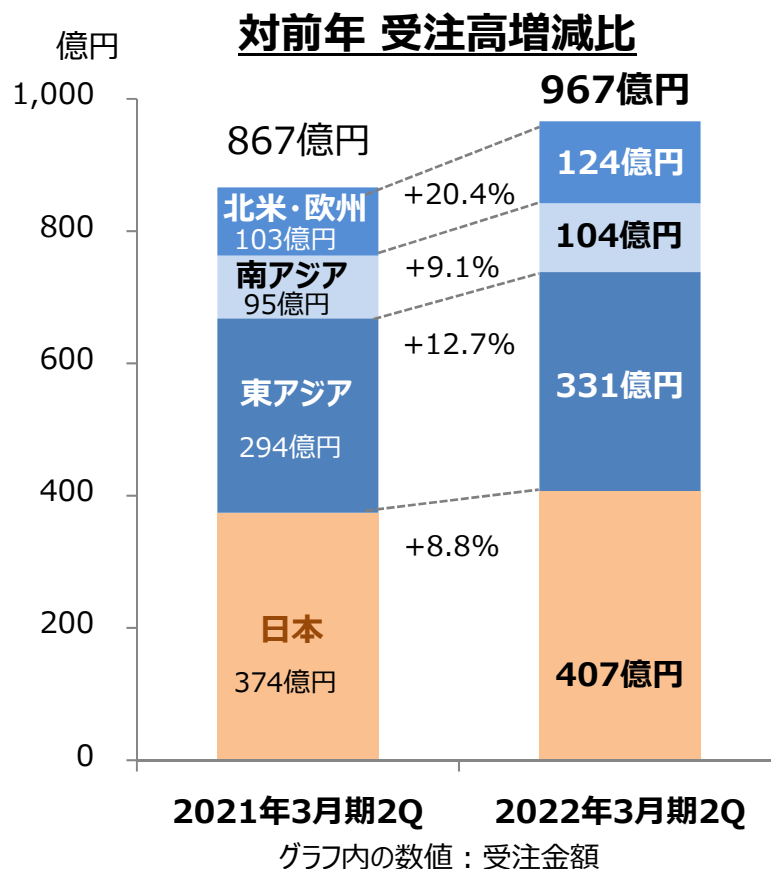
対米ドル円為替レート

108.55円

107.27円

第2四半期 受注高

- 受注高は、前年同四半期比 11.6%増。国内・海外ともに受注が順調に増加



【国内】407億10百万円(前年同四半期比 8.8%増)

- 新設事業
 - 大型案件の受注で好調
- アフターマーケット事業
 - モダンゼーション工事で大型案件を受注
 - 保守は、高い契約率を維持し、引き続き堅調に推移

【海外】560億22百万円(前年同四半期比 13.6%増)

- 新設事業
 - 東アジアは、中国で増加
 - 南アジアは、シンガポール・インドネシアで減少するも、インドで大きく増加
 - 北米・欧州は、カナダで増加
- アフターマーケット事業
 - 米国で、モダンゼーション工事が増加
 - 英国で、アフターマーケット事業が好調

第2四半期セグメント別業績

FUJITEC

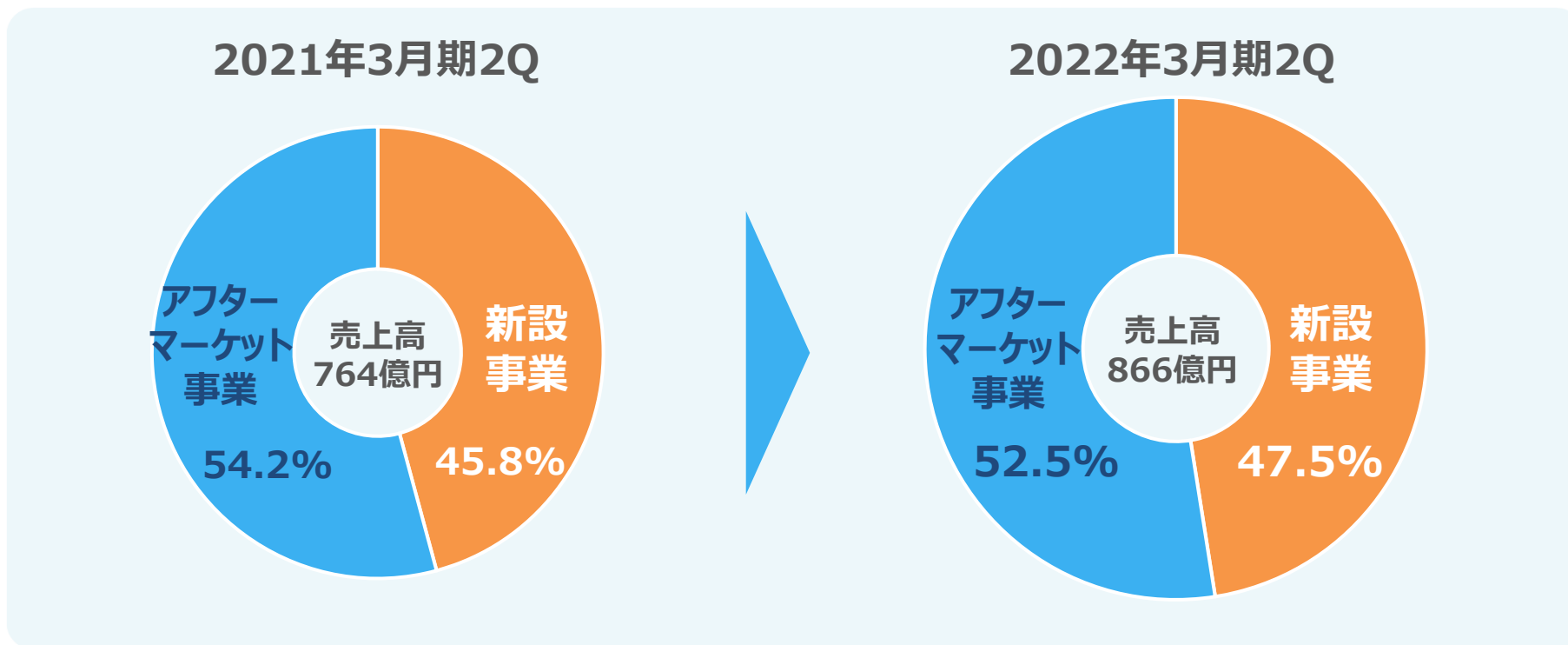
- 全セグメントで、増収増益
- 新設・アフターマーケット事業ともに売上高が増加し、採算性の向上と販管費減少が営業利益に貢献

(単位：百万円)

	売上高			営業損益		
	2021年3月期 2Q	2022年3月期 2Q	増減(%)	2021年3月期 2Q	2022年3月期 2Q	増減額
日 本	32,550	34,940	7.3	1,593	2,858	+1,264
東 ア ジ ア	29,994	36,048	20.2	2,256	3,516	+1,260
南 ア ジ ア	6,880	7,966	15.8	1,124	1,372	+247
北米・欧州	11,347	12,764	12.5	68	707	+639
小 計	80,772	91,720	13.6	5,042	8,455	+3,412
調 整 額	△4,353	△5,097	—	△1	△80	△79
合 計	76,418	86,622	13.4	5,041	8,374	+3,333

事業別の売上高構成比率

- 前年同四半期と比較し、新設工事の復調で比率が増加



新しい社会と美しい都市機能に向けて

FUJITEC

- エアータップ（エレベータ非接触ボタン）が2021年度グッドデザイン賞を受賞
- 新生活様式関連の需要を背景に、新設・既設ともに販売数が伸長し、好調を維持



GOOD DESIGN
AWARD 2021

【評価ポイント】

- ボタンに触りたくないといった心理的障壁を技術とデザインで解決
- センサの反応も良く、軽快かつ直感的な操作が可能
- 既存のエレベータにも設置が可能な無駄の少ない設計思想

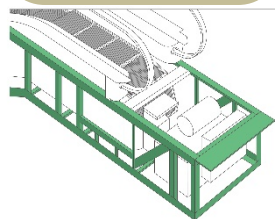
エレベータ・エスカレータのデザイン・機能の拡充を追求し、
新しい時代にふさわしい、美しい都市機能の実現を目指す

モダニゼーションパッケージの拡充

- エスカレータのモダニゼーション工事を分割した新たなパッケージ商品を開発
- 3分割の工事施工で停止期間の短縮化と、安全・環境性能に優れた機能に更新が可能

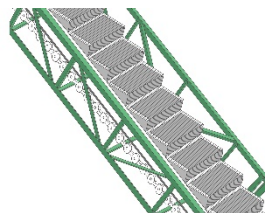
3ステップリニューアル

Step1
基本制御系
リニューアル



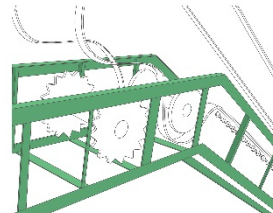
制御盤、安全装置など

Step2
ステップ系
リニューアル

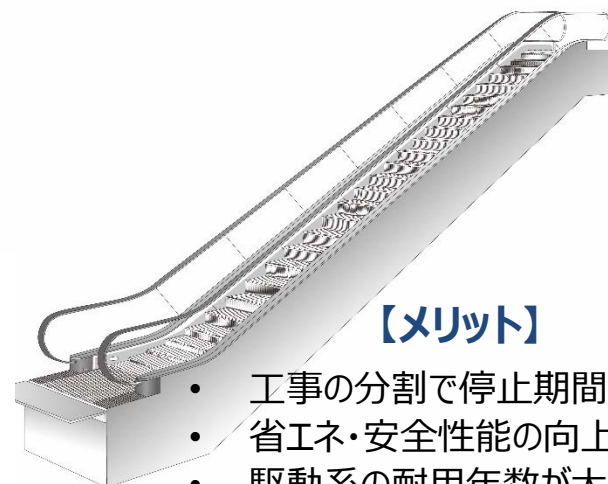


ステップ・
ステップチェーンなど

Step3
駆動系
リニューアル



駆動装置など



【メリット】

- 工事の分割で停止期間を短縮
- 省エネ・安全性能の向上
- 駆動系の耐用年数が大幅延長
- 既設構造の再利用で廃棄物の削減を実現

顧客視点で専門メーカーの強みを生かし、
アフターマーケット事業のパッケージ商品の拡充を強化

FUJITEC

FUJITEC

参 考 資 料



クリエイティブ スタジオ ビッグウイング (滋賀県彦根市)

第2四半期連結バランスシート

FUJITEC

(単位：百万円)

	2021/3末	2021/9末	増減額	備考
流動資産	149,393	159,456	+10,063	
現金及び預金	68,348	75,704	+7,355	東アジア、南アジアでの増加
受取手形、売掛金及び契約資産	59,022	60,999	+1,976	東アジアでの増加
棚卸資産	19,247	17,271	△1,975	
その他	5,150	8,419	+3,268	
貸倒引当金	△2,375	△2,937	△561	
固定資産	55,803	56,880	+1,077	
有形固定資産	33,786	34,321	+534	設備投資+1,648 減価償却△1,423 為替ほか+309
無形固定資産	4,680	4,818	+138	
投資その他の資産	17,336	17,740	+404	
総資産	205,196	216,337	+11,140	
流動負債	74,152	74,670	+517	電子記録債務△1,725 未払法人税等△774 支払手形及び買掛金+2,612 短期借入金+712
固定負債	5,778	5,567	△211	
純資産	125,264	136,099	+10,834	親会社株主に帰属する四半期純利益+6,993 配当金△3,260 収益認識基準等+140 為替換算調整勘定+5,003 非支配株主持分+1,531
自己資本比率	54.8%	56.3%	+1.5%	
B P S	1,385.45円	1,498.29円	+112.84円	

キャッシュフローの状況

FUJITEC

(単位：百万円)

	2021/3 2Q	2022/3 2Q	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	28,181	35,840	+7,658
営業活動キャッシュ・フロー	12,292	6,478	△5,814
投資活動キャッシュ・フロー	△7,693	△289	+7,404
フリーキャッシュ・フロー	4,598	6,188	+1,589
財務活動キャッシュ・フロー	△4,080	△3,078	+1,001
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,829	41,360	+13,531

2022年3月期連結業績の計画

FUJITEC

- 2021年5月公表時から変更なし
- 売上高は1,840億円で最高を更新し、営業利益は改善が進む

(金額単位：百万円未満切り捨て)

	2020/3	2021/3	2022/3 (計画)	前期比 増減率(%)
売上高	181,232	169,573	184,000	+8.5
営業利益	13,375	13,288	13,900	+4.6
経常利益	14,682	14,633	14,400	△1.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,916	9,287	9,300	+0.1
1株当たり当期純利益	122.46円	114.52円	114.55円	—

投資計画ならび配当は予定通り実施

FUJITEC

(単位：百万円)

	2021/3	2022/3(予定)	増減額
設備投資額	2,831	6,900	+4,069
国内	1,942	3,800	+1,858
海外	889	3,100	+2,211
減価償却費	3,457	3,500	+43
研究開発費	2,121	2,100	△21

(単位：円)

	2021/3	2022/3 (予定)
配当金	60	60
中間	20	25
期末	40	35
配当性向	52.4%	52.4%

主な受注・完成実績



新設工事



595 Dean Street
(米国・ニューヨーク)
エレベータ13台



Kingfisher Tower
(インド・ベンガルール)
エレベータ16台



W大阪
(日本・大阪)
エレベータ10台



The RISE Makati
(フィリピン・マニラ)
エレベータ21台・エスカレータ4台
計25台

会社概要

FUJITEC

社名	フジテック株式会社
設立	1948年2月 (1974年2月東証第一部上場)
本社	ビッグウイング 滋賀県彦根市宮田町591番地1
事業内容	エレベータ、エスカレータの研究開発・製造・販売 据付・保守
資本金	125億33百万円（発行済株式数85,300,000株）
役員	代表取締役社長 内山高一 取締役：9名（うち社外5名） 監査役：4名（うち社外3名）
従業員数	連結 10,467名（単独 3,160名）
関係会社	34社（内、連結子会社19社） （米州、東アジア、南アジア、欧州・中近東）

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。

既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2021年11月10日現在において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2021年11月10日

フジテック株式会社

2022年3月期 第2四半期連結業績概要

